

高知県商工団体連合会 NO.876(51-17)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/

このニュースはホームページでもご覧になれます

# 高商連ニュース

## 消費税につぶされない学習と仲間増やしを 「私には関係ない」? 全ての業者にかかわる複数税率・インボイス

■秋の運動/拡大状況(9/16現在)

■1月1日比増減

	拡大状況					成果 会員	1月1日比増減				
	読者	会員	共済	婦人	青年		読者	会員	共済	婦人	青年
安芸	0	0	0	0	0	0	2	4	2	0	0
香美郡	0	0	0	0	0	0	4	-11	-26	-11	-1
南国	0	0	1	1	0	0	14	4	1	-3	0
高知	3	3	0	0	0	1	2	1	-6	0	1
仁淀川	0	0	0	0	0	0	-4	0	4	1	2
須崎	0	0	0	0	0	0	-10	-3	-7	-1	0
中村	1	1	0	0	0	0	6	-1	-4	2	0
計	4	4	1	1	0	1	14	-6	-36	-12	2

成果会員:読者が会員を拡大した会員(紹介含む)

各民商で消費税学習班が開かれています。「増税後のメニュー価格をどうしよう」「店内飲食と持ち帰りの価格を同じにしたい」「区分記帳はどうするの」など、様々な悩みや疑問が出され、みんなで話し合い、知恵を出しあっています。

仲間増やしでは、高知で、元会員の紹介で個人の不動産収入の申告相談で、法人経営者が入会。南国では、共済加入者が増え、月半ばにして毎月拡大の継続が確定。いつも月末ハラハラしながら継続しています。

### 日本母親大会 in 静岡に参加して

8月24日、25日に開かれた大会に、高知県婦協から、門田志さん(安芸・婦人部員)、橋崎律子さん(中村・事務局長)が参加しました。橋崎さんの娘さんも一緒に参加されました。

橋崎律子さんからの報告  
私は昨年高知県で開かれた日本母親大会で、ビキニ被災事件の分科会にて、幡多ゼミOBとして、会場より発言しました。そして、翌年には、静岡県で開かれることを受け、ビキニで被災した第5福竜丸と高知のビキニ被災を結びとして、閉会式に壇上でエールを交わしました。



「久保山バラ」の挿し木

そして、今年の大会は、「第5福竜丸のビキニ被災事件」から65年・女性差別撤廃条約採択40年をテーマに、開催されました。私は、ビキニ被災事件がテーマの分科会に、娘と一緒に参加しました。分科会では、10分間の発言時間を頂き、壇上で幡多ゼミOBとして現在の活動を報告しました。幡多ゼミが「核兵器禁止条約を考えるDVD」をつくり世界に広めようとしていくこと、ビキニで被災した漁船員の遺族が、国賠訴訟をたたかっていることなどを報告しました。そして、幡多ゼミが30年前、久保山すずさんから分けて頂いた「久保山バラ」の挿し木を娘と一緒に、静岡県母親実行委員会とエバーグリーン代表に手渡しました。久保山さんのお宅は売却されて、静岡県には久保山バラがないそうで、この挿し木はとても喜ばれました。挿し木の管理が大変だ

だったので、無事に手渡せほつとしていきます。

聞間先生や市田さんのお話から、ビキニで被災した船は、第5福竜丸のみとして政治決着されたことや、その時代背景、漁船員とその家族の立場などが話されました。久保山愛吉さんのご家族も、補償金をもらったことで、まわりからねたまれたそうです。高校生の時も話には聞きましたが、大人になった今あらためて聞き、やり場のない気持ちを察することができそうです。そして、ビキニ環境だけでなく、アメリカやロシア、イギリス、フランスなどが核実験を何千回も行い、その分世界中に被ばく者がいることなども資料で示されました。各国の思惑により、被ばくの実態が隠されるけど、世界の被ばく者が連帯して行動すれば、展望がみえることわかりました。それから、第5福竜丸の元乗組員の池田さんが、会場にご家族とお

いでいました。お孫さんの奥さんが、池田さんのお話を聞き継いでいるとのこと、時代の証言はこのように引継がれていくのだと思えました。

次の日の全体会では、「核兵器のない平和な未来を」の富田関西学院大学教授の講演を聞きました。穏やかな語り口で、わかりやすく1時間があつという間でした。被ばく者は、結婚や出産など、普通では喜ぶことが苦しみになる、核兵器は「無用の苦痛」を生む。▲というところに、心が痛みました。▼ブッシュ大統領は、9・11テロに対し、「報復」として、何十万人もの人々を戦争で殺した。でも、ヒロシマ・ナガサキの被ばく者をはじめ、ビキニ被ばく者は、報復を求めず、「このような思いを二度とさせたいいけない」という思いで運動をしてきた。この思いが国連に通じ、評価され、採択された。▲というところで、運動の方向は間違っていない。▼この精神は日本国憲法、特に前文にある。世界が日本国憲法の精神によろしくおいてくれた。▲というところは意外でした。崇高な理念だけでも、運動を通じてやってくるべきことではないのだと思えました。特に前

### 橋崎彩夏さんの感想文

今回、初めて母親大会に参加してとても感銘を受けました。参加した人たちが自分の意思をはっきりと意見する姿にひどく感動しました。

書籍販売コーナーと一緒にビデオを売ったり、ビラを播かせていただき、将来バイトをするときの練習になりました。初めは売れるか不安だったけど、話しかけてみると意外と買ってくれる人がいて、ホッとしました。

みなさんの活動の話を聞いて、とても素晴らしいものだと感じ、そしてこれをもっと大きな、与党の考えを持った人たちの前で発言するべきだと思えました。そうすればきっと一人くらいは考えを変えられる人がいると思えます。それくらいのこととを皆さんは訴えられています。

今回の母親大会で、改めて戦争は残酷なものだと分かったし、平和であることが一番であると感ずることが出来ました。